

項目	内容
名称	ポテンティラ・アンセリナ、トウツルキンバイ、ケツマ、ヨウシュツルキンバイ [英]Potentilla、Silverweed、Crampweed、Goose Grass、Goose Tansy [学名]Potentilla anserina
概要	ポテンティラ・アンセリナは、ヨーロッパ、アジア、北アメリカに分布するバラ科の多年草。高さ40 cm程度に生長する。主に花および葉が用いられ、茶として利用される場合もある。
法規・制度	■ 食薬区分 ・全草：「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・タンニン (29) (101)、フラボノイド類 (ケルセチンなど) (29) (33) (101)、ヒドロキシクマリン類 (101)、コリン (33)、苦味質 (33) などを含む。
分析法	・フラボノール配糖体およびモノテルペノイド類をNMRにて同定した報告がある (PMID:20552494)。
有効性	
ヒトでの	調べた文献の中に見当たらない。
の	消化系・肝臓 調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (PMID:20552494) J Asian Nat Prod Res. 2010 Jun;12(6):529-34.	